

2019年度 中多久病院 2病棟 看護職員負担軽減計画

負担軽減項目	取組条件	取組項目	新規既設区分	全体的な取組目標	前年度の状況	2019年度の取組目標
多様な働き方を希望する職員を採用 夜間専門看護師を採用若しくは配置維持	任意	看護職員の夜間勤務負担軽減	既設	多様化する職員のニーズに対応する具体的には、日勤のみの勤務。夜勤のみの勤務。そのような人員を配置する事で、人員不足な状況を緩和させる	夜勤のみの職員：2名 看護学生の採用：2名 (うち1名 院内人事異動)	現状の配置バランス的には問題が無いと報告を受けている。よって、夜勤のみの人員配置2名を継続する
他職種の任用	任意	他職種の採用を促進、看護補助者の採用及び教育。又は障害者雇用を検討。	既設	50歳から60歳といった年齢の高めの人材を積極的に採用し、看護職員の負担軽減を図る	障害者雇用を計画し、実習まで行ったが、雇用に至らなかった。	①通常に求人を行っても看護補助の採用が困難な為、年齢の高めの方々にターゲットを絞り、求人を行う。 ②業務内容で業者にて対応可能な所は、改めて業者委託する事を検討
院内託児所の充実	任意	育休明けに安心して働くことが出来るよう0歳児から就学前までの幼児と学童を対象とした日勤帯対応の託児所を設置している	既設	保育士の研修強化 病児保育の検討	保育士の研修は、適宜外部の研修を受講。	保育士の研修強化 非常勤保育士の採用 病児保育の検討
スキルアップ研修の充実	任意	インターネットによるオンデマンド配信型の段階的スキルアップ研修体制の整備と受講率向上	既設	平成29年12月より、インターネット配信型の段階的スキルアップ研修を導入。勤務の兼ね合いにより参加できない者や無理をして参加している職員も都合の良い時に受講出来るようになった。	年度途中よりインターネットによるオンデマンド配信型の段階的スキルアップ研修を開始した。	引き続き受講状況を管理し、より一層の受講率向上を目指す